

〈令和 7 年 10 月 6 日（月曜日） vol.436〉

~~~~~ トピックス ~~~~~

☆ 「朝ごはん」から日本の食を考える新企画をスタート！

「食から日本を考える。ニッポンフードシフト」と題し、身近な食を取り上げ、その背景にある日本の食や農をめぐる事情・課題について考えるきっかけとなるように、官民協働で国民運動を展開しています。

株式会社読売新聞東京本社をはじめとした推進パートナーと連携し、「朝ごはんから日本を考える。」企画がスタートされましたのでお知らせします。

具体的な取り組み等、詳細はこちらからご覧ください。

[https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/anpo/251001\\_1.html](https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/anpo/251001_1.html)（プレスリリース）

<https://nippon-food-shift.maff.go.jp/>【食から日本を考える。NIPPON FOOD SHIFT】

☆ 10 月は「食品ロス削減月間」、10 月 30 日は「食品ロス削減の日」

10 月は「食品ロス削減月間」、10 月 30 日は「食品ロス削減の日」です。

この期間に、農林水産省と消費者庁、環境省が連携して、食品ロスの削減に向けた取組が実施されますのでお知らせします。

主な取組は以下のとおりですが、詳細はプレスリリースに掲載されていますのでご覧ください。

＜主な取組＞

3 省庁合同 令和 7 年度「食品ロス削減全国大会」の開催（10 月 30 日）

食品ロス削減月間の啓発ポスター作成 ほか

小売店での「てまえどり」、外食での「食べきり」の呼びかけ

農林水産省 広報誌 aff（あふ）10 月号で「食品ロス削減」特集 ほか

消費者庁 「めざせ！食品ロス・ゼロ」川柳コンテスト ほか

環境省 令和 7 年度「食品ロス削減推進表彰」受賞者表彰 ほか

[https://www.maff.go.jp/j/press/shokuhin/recycle/250930\\_2.html](https://www.maff.go.jp/j/press/shokuhin/recycle/250930_2.html)（プレスリリース）

《 新着情報 》

◇ 令和 7 年 8 月の米穀流通の動向（集荷、販売、民間在庫）が公表されました

令和 6 年産米の契約・販売状況、米穀の民間在庫の推移及び米穀販売事業者の販売数量・販売価格の動向（令和 7 年 8 月末現在）が公表されましたのでお知らせします。

主な動向は以下のとおりです。

＜主な動向＞（カッコ内は前年同月比）

全国の集荷数量 243.2 万トン(94%)、契約数量 248.2 万トン (97%)、

販売数量 207.4 万トン(92%)、民間在庫数量 83 万トン(128%)

滋賀の集荷数量 4.61 万トン(83%)、契約数量 4.61 万トン(91%)、

販売数量 4.24 万トン(86%)、民間在庫数量 1.26 万トン(144%)

（うるち米（醸造用玄米を含む）

詳細についてはプレスリリースからご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kikaku/250930.html>（プレスリリース）

◇ 令和 7 年産米穀の検査結果（8 月 31 日現在）が公表されました

令和 7 年産米穀の検査結果（8 月 31 日現在）が公表されましたのでお知らせします。

水稻うるち玄米の 1 等比率は全国で 66.5%、滋賀県では 51.7%となっています。

銘柄別のデータなど、詳細はこちらをご覧ください。

◇ 野菜の生育状況及び価格見通し（令和7年10月）が公表されました

大阪市中央卸売市場及び東京都中央卸売市場に出荷される野菜の価格見通し（令和7年10月）が近畿農政局及び農林水産省から公表されていますのでお知らせします。  
大阪市場では、平年と比べて、だいこん、にんじん、はくさい、ほうれんそう、レタス、きゅうり、普通トマト、ばれいしょ、たまねぎの高値傾向が見込まれています。  
詳細はこちらに掲載されていますのでご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/kinki/seisan/engeitokusan/yasai/kakaku.html>（大阪市中央卸売市場）  
<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/engei/250930.html>（東京都中央卸売市場）

◇ 農林水産物・食品の輸出額（令和7年8月分まで）が公表されました

令和7年の農林水産物・食品の輸出実績（8月分までの累計）が公表されましたのでお知らせします。主な品目の動向は以下のとおりです。

＜主な品目の輸出額（8月分までの累計）＞（カッコ内は対前年同期比）

農林水産物・食品 10,579 億円（+15.0%）

うち日本酒 298 億円（+11%）、牛肉 437 億円（+16%）、

米 88 億円（+20%）、野菜・果実等 387 億円（▲1%）、

緑茶 380 億円（+76%）

詳しい輸出実績や輸出促進についての情報はこちらをご覧ください。

[https://www.maff.go.jp/j/shokusan/export/e\\_info/zisseki.html](https://www.maff.go.jp/j/shokusan/export/e_info/zisseki.html)（輸出額実績）

◇ 群馬県で豚熱が確認されました（国内100例目）

10月2日に群馬県桐生市の養豚農場において家畜伝染病である豚熱の患畜が確認（国内100例目）されましたのでお知らせします。（約5,900頭飼養）

農林水産省では「農林水産省豚熱・アフリカ豚熱防疫対策本部」を開催し、今後の対応方針について決定、防疫措置等に万全を期しています。

詳しい情報については以下のプレスリリースをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/251002.html>（プレスリリース）

◆ 農林水産省補助事業の主な公募情報

- ・先週分の新たな公募はありません

詳しくはこちらをご覧ください。

なお、公募結果は公募事業ページの下段に掲載されています。

<https://www.maff.go.jp/j/supply/hozyo/index.html>（補助事業参加者の公募）

【審議会・検討会等の開催情報】

- ・日本農林規格調査会（令和7年度第3回）（10月16日）
- ・第10回農作業安全検討会（10月16日）

※ 主な会議等の開催情報としてお知らせしています。

これまでに公表された会議等の開催情報はこちらからご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/pr/event/kaigi.release.html>（会議等の開催情報）

《 お知らせ 》

○ 農林水産省ウェブマガジン aff（あふ）10月号の最新配信のご案内

aff（あふ）2025年10月号の特集は、「食品ロス削減」です。

第1回の配信は、「食品ロス 削減の現状」と題し、『食品ロスに関する最新データ』、

『食品ロスを減らすためにできること』について紹介しています。  
aff（あふ）の特集は、毎週水曜日の配信です。

<https://www.maff.go.jp/j/pr/aff/index.html>

## ○ 統計公表情報

- 令和6年度野生鳥獣資源利用実態調査結果

<https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/jibie/#y>

---

## 《 日常的に活用できる情報 》

予算情報    みどりの食料システム戦略    食料・農業・農村基本計画  
補助事業    MAFF アプリ    経営所得安定対策・水田活用直接支払交付金  
米政策・麦・大豆    野菜・果樹・花き    茶・薬用作物・こんにゃく  
収入保険    有機農業・環境保全型農業    農業生産工程管理（GAP）  
畜産    地域計画    就農情報・農業分野における外国人受入  
スマート農業・農業技術・農業用ドローン    農林水産物・食品の輸出  
インボイス制度    メールマガジン・ソーシャルメディア    農林水産統計  
などのリンク先はこちらからご覧ください。

[https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/siga/20230113\\_mailmagazine.html](https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/siga/20230113_mailmagazine.html)

---

## 《 近畿農政局滋賀県拠点からのお知らせ 》

### ◆ 近畿農政局滋賀県拠点メールマガジンをご覧の皆様へ

- ご意見・ご感想・ご要望などお待ちしております。
- 当メールマガジンの登録内容の変更（アドレス等）、配信停止連絡はこちらへ

e-mail：[kinki\\_mailmaga\\_shiga@maff.go.jp](mailto:kinki_mailmaga_shiga@maff.go.jp)

- 「近畿農政局滋賀県拠点メールマガジン」の新規配信登録、バックナンバーはこちら  
[https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/siga/index\\_2012.html](https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/siga/index_2012.html)

### ◆ 農政に関するご相談、ご質問は地方参事官ホットライン(滋賀県拠点)へ

近畿農政局滋賀県拠点では、農業者・消費者・行政・農業団体等の関係者の皆様から、農政に関するご相談、事業や制度へのご質問などを地方参事官ホットラインで受け付けていますので、お気軽にご相談ください。

電話：077-522-4261

[https://www.contactus.maff.go.jp/j/kinki/form/hotline\\_shiga2812.html](https://www.contactus.maff.go.jp/j/kinki/form/hotline_shiga2812.html)

所在地：〒520-0044 滋賀県大津市京町 3-1-1 大津びわ湖合同庁舎（6F）

近畿農政局滋賀県拠点地方参事官室

---

☆ 個人情報保護のため、農林水産省外の方へは bcc にて送信しております。